

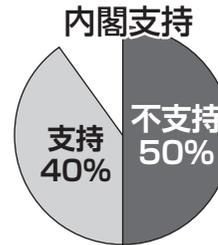
共産党の志位和夫委員長は9月30日、ロシアのウクライナ東・南部併合強行について談話を発表しました。

志位^{委員}が談話

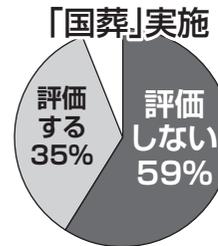
談話では、「国連憲章と国際法を何重にも踏みにじる暴挙。最も強い言葉で糾弾し、併合の即時撤回を要求する」と述べています。

そしてプーチン大統領が「保有するあらゆる手段を行使する」として、核兵器使用の威嚇を行ったことについて、「人類の生存を人質にとる核威嚇を強く非難する」「核兵器使用を絶対に許してはならない」と強調。「ロシアは侵略やめよ。国連憲章守れ」の一点での世界の団結を呼びかけています。

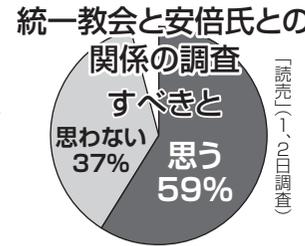
国連憲章違反の領土併合を糾弾し 併合の即時撤回を求める



「朝日」(1、2日調査)



「朝日」(1、2日調査)



「読売」(1、2日調査)

異常円安を容認

物価高騰の最大の要因である円安を招いた「異次元の金融緩和」を継続。「円安のメリットを最大限生かす」と異常円安を容認。

声受け止めず強権まっしぐら

岸田首相の所信表明(3日)は統一協会問題究明に背を向け、大軍拡猛進の危険なものでした。

「国葬」統一協会 国民の声も憲法も無視

発足1年の岸田内閣。支持率は軒並み急落。「国葬」強行、統一協会との深い癒着にも無反省です。国葬について岸田首相は、成果を誇るだけで憲法の「法の下での平等」「思想・良心の自由」を踏みにじたことにも、巨額の税金を使ったことにも全く触れませんでした。統一協会では、癒着の頂点・安倍元首相や細田衆院議長は調査せず。「声を聞く」どころか国民の声・憲法無視では安倍政権と同じです。

岸田首相の所信表明

コロナ社会保障 暮らしへの痛み無関心

新型コロナ対策では、新規感染者数が世界最多を記録したことを顧みず、「緊急事態宣言等を行わず夏を乗り切れた」と自画自賛。医療崩壊を起こし、過去最高の死者数に達したことに触れません。病院や保健所の体制拡充にも背を向けています。75歳以上の医療費窓口負担は2倍に。年金切り下げと物価高騰で高齢者には大打撃。国民の痛みには無関心です。

改憲 大軍拡 青天井に軍事費増やす

「日米同盟の強化がますます重要だ」。岸田首相は、「抑止力」の強化を最優先の使命とまで言い、大軍拡の安倍路線をさらに進める姿勢です。軍事力の5年以内の抜本的強化を強調。物価高に苦しむ国民を置き去りにし、青天井で軍事費を増額する姿勢です。改憲について「発議に向けこれまで以上に積極的な国会論議を」と踏み込みました。自衛隊を憲法に書き込む9条改憲加速が狙いです。